

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2023年 5月 8日

NPO 法人
 恵庭市市民活動センター運営協議会
 理事長 様

団体名 チームSou

代表者名 榎 愛美

住 所

電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	子どもたちと一緒に考えよう！～恵庭のごみ問題と環境 2023～		
協働事業費の総額	150,000 円	補助金交付申請額	150,000 円
事業実施団体数	単独 ・ 複数 (団体数 2)	本事業での提案回数	2 回目
協働する担当課	生活環境部 廃棄物管理課 担当者：坂本主事 (内線 1130)		
提案事業の内容	実施期間 2023年 6月 1日から 2023年 12月 31日まで		
	小中学生と、その保護者を対象とした恵庭市廃棄物処理施設の見学と環境問題を考えるグループワークです。 参加者：25 名程度 (恵庭市近郊の小・中・高校生および保護者) 日時：夏休み中または9月の (土日祝) 1 日間 を予定 (10/5～19 を除く) 午前：施設見学 午後：環境 (リサイクル) を学ぶすごろく「リサイコロ」を体験 参加費：無料 場所：施設見学…恵庭市焼却施設、リサイクルセンター、最終処分場 グループワーク…焼却施設内会議室を想定 【廃棄物処理施設の見学予定ルート】 9：00 市役所出発 9：30 (島松沢) リサイクルセンター 見学 10：30 終了 11：00 (盤尻) 最終処分場見学 11：30 終了 焼却施設へ移動後昼食 13：15 (中島松) 焼却施設、生ごみ・し尿処理場、汚泥乾燥施設、バイオガス発電施設 見学 14：30 終了 14：30 (中島松) 焼却施設内で、環境 (リサイクル) に関するゲーム およびグループワーク 16：00 終了 16：30 市役所帰庁		



	<ul style="list-style-type: none"> ・バスは大型バスを準備予定です。 ・感染防止対策（消毒、検温など）を実施します。
提案事業の目的及び期待される効果	<p>恵庭市のごみ問題を市民が主体となって取り組んでいけるよう、まずは、恵庭市のごみ処理の現状を知ってもらうこと。また、リサイクルを改めて学ぶことを目的とします。</p> <p>施設見学によりごみ問題の現状を知り、同行する保護者も含め、家庭でごみ問題を考えるきっかけをつくること。また、グループワークで、自分たちができることや課題、対策を見つけることを期待します。</p> <p>「ごみ箱に捨てられたごみはどこへ行ってしまうのか。」 「このままごみが増え続けたらどうなってしまうのか。」</p> <p>最終処分場の受け入れ状況や、燃やせるごみの処理のエネルギー消費などごみ問題という身近で分かりやすい課題から、環境問題についても考えることができ、恵庭の将来のために、子どもたちの視点からの意見などが期待できる。</p> <p>また、文教大学の学生との協業により、子ども世代だけではなく多世代での交流、意見交換を促します。子どもたちへの啓発活動により、大人の行動を変える効果が期待される。</p>
提案事業の役割分担	<p>申請団体が担う役割 事業の企画・周知・準備・運営・バスの手配、調整など</p>
	<p>担当課が担う役割 事業の企画、周知、見学施設の調整、事業当日の準備・運営など</p>
	<p>連携団体が担う役割 事業の企画・周知・準備・運営</p>
添付書類	<ol style="list-style-type: none"> (1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書

団体概要調書

団体名	(ふりがな) ちーむ そう		
	チームSOU		
代表者氏名	(ふりがな) まき まなみ		
	槇 愛美		
事務所の所在地	[REDACTED]		
	電話	[REDACTED]	FAX
連絡先	※連絡責任者の氏名⇒この申請内容について対応できる方		
	氏名	(ふりがな) いしがみ かずみ	電話
		石上 一美	FAX
設立年月日	2015年 4月 1日	会員数	6名
メールアドレス	[REDACTED]		
団体ホームページ	なし		
団体の目的	<p>近年、コミュニケーション能力の不足、自制心や規範意識の希薄化が問題とされています。このような問題から、人の心の発達や道徳心を養ううえで多大な影響を及ぼし、様々な社会問題に発展していると考え、地域での子育ての重要性、ふれあいやコミュニケーションの大切さを老若男女問わず、様々な手法で伝える社会活動を目的とする。</p>		
主な活動内容及び実績	<p>2015年度：9月～11月 子育てコーチングcafé 他2事業 2016年度：笑！輪！！わっ！！Fes他 2事業 2017年度：8月 笑！輪！！わっ！！Fes、 7～9月 性の健康教育 からだの科学、他1事業 2018年度：北海道いのちの電話と市民公開講座 2019年度：10.11.1月 パワーアップコミュニケーション～みんなで作るTeam 恵庭 2020年度：・わかって安心こわくない オンラインゲームについて ・SDG's 地方創生 2021年度：若者と一緒に考えよう！恵庭の未来 ～省エネルギーとゴミ問題について～ 2022年度：9月子どもたちと一緒に考えよう！～恵庭のごみ問題と環境 ：12月若者と一緒に考えよう！恵庭の未来2</p>		

市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称：] [金額 : 円] <input checked="" type="radio"/> 無
-----------------------	---

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

団体概要調書

団体名	(ふりがな) ゴミバスターズ		
	☆ごみ☆バスターズ		
代表者氏名	(ふりがな) おおしま りょうま		
	大嶋 亮馬		
事務所の所在地	[Redacted]		
	電話	[Redacted]	FAX なし
連絡先	※連絡責任者の氏名⇒この申請内容について対応できる方		
	氏名	(ふりがな) おおしま りょうま	電話 [Redacted]
		大嶋 亮馬	FAX なし
設立年月日	2022年 3月 1日	会員数	5名
メールアドレス	[Redacted]		
団体ホームページ	なし		
団体の目的	恵庭市のごみ処理モデルの検討及び現状のごみ処理に関する課題解決について、学生が主体となって取り組むことで、持続可能な社会を築くことを目的とする。		
主な活動内容及び実績	2022年1月より、ごみ処理に関する動画作成を開始。 3月1日に団体設立。 2022年度 子どもたちと一緒に考えよう！～恵庭のごみ問題と環境～		
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称：] [金額 : 円] <input checked="" type="radio"/> 無		

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。様式第3号（第4条関係）

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団 体 名	チーム Sou
協働事業の名称	子どもたちと一緒に考えよう！～恵庭のごみ問題と環境2023～

1. 収 入 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金	150,000 円	まちづくりチャレンジ協働事業補助金
合 計	150,000 円	

2. 支 出 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
バス代	61,600 円	市内バス会社を予定（見学予定ルートより算出）
消耗品	42,400 円	筆記用具、模造紙、ふせん、ネームシール、コロナ感染対策用品ほか
施設使用料	2,000 円	プロジェクター他機材
印刷費	44,000 円	チラシ、ポスター デザイン・印刷
合 計	150,000 円	

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。